

3 - 2 先進事例にみるチャレンジ支援の取組の特徴の整理

以上のとおり、詳細調査について報告したが、こうした取組におけるポイント、共通点、キーワードを整理する。

分野	事業名	ポイント	キーワード
就職・再就職、キャリアアップ	事業所における男女共同参画推進（武生市）	・事業所における男女共同参画が最も重要な推進事業（取組の評価）	*事業所との連携 *後押し *グループ支援
	「女性若年層事業等」（とよなか男女共同参画推進センター）	・経済的自立は重要	
		・再就職に向け背中を押してあげるような内容 ・自主グループ結成の呼びかけと支援	
キャリアアップ、起業、NPO設立運営、研究分野、ボランティア、地域づくり、コミュニティビジネス、教育	男女共同参画センター事業（武生市）	・縦割り解消へのチャレンジとして注目 ・NPO自身の事業企画運営により自由裁量範囲の拡大、コーディネーター自身のフィードバックが事業の質を向上 ・コーディネーターとして活躍できる人材の発掘と育成を期待	*連携による縦割り解消 *人材発掘と育成 *時宜に合ったテーマ選定
	専門相談事業（武生市）	・相談の中からテーマを拾い上げ、タイムリーな男女共同参画センター講座を実施	
起業	女性起業家塾開催事業（北海道）	・フォローアップ	*フォローアップ *小規模自治体も対象
		・人口規模の小さな地域も対象	
		・地域差はあるが地方においても起業意識の高い女性は多く存在	
地域づくり	小坂井町の地域防災を考える女性の会（小坂井町）	・地域における女性が進出していなかった分野での男女共同参画の推進に繋がる活動として有意義 ・防災リーダーの素養を身に付けた女性が他の団体関係者といかに連携して地域防災に取組むかが課題	*男女共同参画推進に繋がる *地域での連携強化 *気づき
	男女共同参画地域推進リーダー養成事業（佐世保市男女共同参画推進センター「スピカ」）	・地域づくり活動を草の根的に進める人材の育成と地域間ネットワークの構築を目的	
		・参加者同士が刺激し合える場を提供することも必要 ・（地域において男女共同参画意識を浸透させていくために）絶えず気づきのチャンスを与えることも必要	
農林水産	「まち」と「むら」のおかみさん交流促進事業（北海道）	・地域づくりや起業活動等の新たなノウハウを習得	*販路拡大 *女性の起業活動促進 *ネットワークの有効活用 *地域リーダーとして活躍
		・販路拡大と女性の起業活動の促進	
		・単独の数値目標は設けていないが「北海道農村パートナーシップ実践活動計画」の目標に寄与するものとして位置づけられ、女性グループ等企業件数は既に目標を上回る ・次年度以降は「先進的女性農業経営者育成事業」と一体化し、女性農業者の経営管理などの技術支援を強化予定	
	農村女性起業化ネットワーク推進事業（山口県）	・ネットワークを活かした新たな流通・販売方法の開拓	
		・将来を見据えた農業活性化の一翼を担う	
	漁村女性起業化支援対策事業（山口県）	・漁村生活改善士は漁協女性部から人選 ・情報提供のキーパーソン、退任後はリーダーとして活躍 ・それぞれの地域で漁協女性部のリーダーとしての活躍が期待	
その他	育児休業取得者のための職場復帰準備講座（フォーラムよこはま）	・企業との連携強化が必要	*企業との連携強化 *フォローアップによるプログラムの最適化
		・アンケート実施により講座プログラムや実施方法などを最適化	
		・男性の講座参加を増やす	